

平成16年7月22日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 大 塚 商 会 代表者名 取締役社長 大塚 裕司 (コード番号 4768 東証第一部) 問合せ先 専務取締役兼上席執行役員 管理本部長 原田 要市 (TEL 03-3264-7111)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成16年2月5日の決算発表時に公表した平成16年12月期 (平成16年1月1日~平成16年12月31日)の業績予想を下記の通り修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1.連結業績予想

平成16年12月期中間(平成16年1月1日~平成16年6月30日)

(単位:百万円)

_										(+ 12 :	<u> </u>
						売	上 高		経常利益	中間糾	柯益
前		発	表	予	想(A)		186,500)	6,540		4,690
今		修	正	予	想(B)		196,800)	10,550		8,410
増	増 減				額(B-A)		10,300)	4,010		3,720
増		減 率(%)		率(%)	5.5%		61.3%	79.3%			
	(ご参考) 前期(平成15年12月期中間)実績						179,041	1	5,745		1,743

平成16年12月期通期(平成16年1月1日~平成16年12月31日)

(単位:百万円)

											, i = -	<u> </u>
						売	上	高	糸	Z常利益	当期約	帕益
前		発	表	予	想(A)		359	,000		10,100		6,000
今		修	正	予	想(B)		369	,300		14,110		9,720
増	曽 減			額(B-A)		10	,300		4,010		3,720	
増		減 率(%)				2	.9%		39.7%		62.0%	
(ご参考) 前期(平成15年12月期)実績						344	,377		9,055		2,457	

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 307円57銭

2. 個別業績予想

平成16年12月期中間(平成16年1月1日~平成16年6月30日)

(単位:百万円)

						売	上高	経常	利益	中間純利益	
前	回	発	表	予	想(A)		171,600		6,070	4,420	
今		修	正	予	想(B)		181,800		9,770	7,070	
増	曽 減			額(B-A)		10,200		3,700	2,650		
増		ij	戓		率(%)		5.9%	(61.0%	60.0%	
(ご参考) 前期(平成15年12月期中間)実績							164,226		5,279	1,608	

平成16年12月期通期(平成16年1月1日~平成16年12月31日)

(単位:百万円)

												(1 1-	<u> </u>
						売	上	高		経常利益		当	期純利益
前	回	発	表	予	想(A)		330	,000		9,3	800		5,550
今	□	修	正	予	想(B)		340	,200		13,0	000		8,280
増	増減				額(B-A)		10	,200		3,7	00		2,730
増		減 率(%)			3.1%			39.8%		49.2%			
(ご参考) 前期(平成15年12月期)実績							316	,578		8,4	42		2,391

(参考) 1 株当たり予想当期純利益(通期) 262 円 00 銭

3.修正の理由

年初からの景気回復基調は、大企業に加え中堅・中小企業へと広がり、企業収益は改善傾向にあります。企業におけるIT投資は、2000年問題対応システムの買い替え需要に加え、セキュリティ対策への関心の高まりやIT投資促進税制等の浸透もあり、活発化しました。

当社はこのような環境下で、お客様の目線に立った経営改善に役立つ提案と、営業効率の改善に努めました結果、中間期の業績は好調に推移し、売上高、経常利益、中間純利益とも当初予想を上回ることが想定されるため、中間業績予想および通期業績予想を修正いたします。

なお、業績内容の詳細につきましては、中間決算発表時(平成16年8月5日予定)にお知らせいた します。

(注)この資料に記載しております売上高および利益の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の売上高および利益は予想数値と異なる結果となる可能性があります。